



北っ子

子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ
家庭・地域に帰します！

◇教育目標：夢に向かって輝く子 ☆あきらか ☆きよらか ☆すこやか ☆
◇重点目標：かしこく よりよく たくましく 学ぶ北っ子の育成

Well-beingという考え方を末広北小学校の中心に据える

校長 大野 昌 広

近年、Well-being（ウェルビーイング）という言葉をよく耳にするようになりました。昨年6月に閣議決定された第4期教育振興基本計画（教育基本法に基づき政府が策定する教育に関する総合計画で、5年おきに国の教育政策全体の方向性や目標、施策などを定めるもの）の中にもこの言葉がコンセプトのひとつとして登場します。

- ・持続可能な社会の創り手の育成
- ・日本社会に根差した**ウェルビーイング**の向上

そもそもWell-being（ウェルビーイング）とは、どういう意味なのでしょう。

- ・身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。
- ・多様な個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じるとともに、個人を取り巻く場や地域、社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にあることも含む包括的な概念。

《第4期教育振興基本計画リーフレットより》

Well-being（ウェルビーイング）という言葉が初めて登場したのは、1946年に署名された「世界保健機関（WHO）憲章」の前文です。

Health is a state of complete physical, mental and social **well-being** and not merely the absence of disease or infirmity.（健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいう。）

Well-being（ウェルビーイング）を数値として表す調査として、国連が世界各国の幸福度についてランキング形式で発表する「世界の幸福度ランキング」があります。この調査は、「健康寿命」「人生の選択における自由度」「他者への寛容さ（寄付活動など）」「国への信頼度」などを内容とするもので、各国のWell-being（ウェルビーイング）がどのくらいかを把握する、ひとつの目安となるものです。2023年の世界幸福度ランキングで1位だったのは6年連続のフィンランドで、日本は137国中47位でした。なお、今年の全国学力・学習状況調査の児童質問紙には、「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」という設問が登場しました。本校における肯定的回答は92.2%で全道・全国と比べ、高い数値でした。本校の子どもたちは、概ねWell-being（ウェルビーイング）な状態にあります。

児童質問紙にも設問として取り上げられるほど、教育分野でも、Well-being（ウェルビーイング）は重要なテーマになっています。特に分岐点になったのは、「OECD Education 2030プロジェクト」です。2019年5月に「ラーニング・コンパス2030（学びの羅針盤）」が発表され、Well-being（ウェルビーイング）が教育の究極的な目標と位置づけられました。ただし、Well-being（ウェルビーイング）の捉え方や実践は、国によって若干異なり、日本の場合は、「日本社会に根差したWell-being（ウェルビーイング）の向上」が求められています。

日本の社会・文化的背景を踏まえ、我が国においては、**自己肯定感や自己実現などの獲得的な要素と、人とのつながりや利他性、社会貢献意識などの協調的な要素を調和的・一体的に育み、日本社会に根差した「調和と協調」に基づくウェルビーイング**を教育を通じて向上させていくことが求められます。

《第4期教育振興基本計画リーフレットより》

日本では、学校教育の場で子どもたちの心身の健康や社会的な成長を重視し、「生きる力」の育成が強調されています。これは、学力の向上だけでなく、子どもたちが健全な社会人として成長するために必要なスキルや価値観を育むことを目的としています。

本校におけるWell-being（ウェルビーイング）の実現・向上は、「きちんと授業に臨めていて、学んだことが身についているか」「心も身体も安定して、学校生活を送ることができているか」「教師や学級の仲間との人間関係は良好か」など、どの学校でも、どの教師も大切にしているであろう「当たり前」のことを追求していきます。そのために、日々、「子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ家庭・地域に帰します！」ということが実現する教育実践を積み重ねてまいります。

2年生 町探検～末広交番編～

2年生が生活科の授業の一環として、9月6日（金）と9日（月）に末広交番に行きました。

交番では、手錠を触らせてもらったり、パトカーに乗らせていただいたりと普段できない経験をたくさんさせてもらいました。また、警察官への質問コーナーもあり、警察の仕事について学ぶことができました。2年生にとって、とても貴重な時間となりました。



3・4年生 タミー実験会実施

9月6日（金）に旭川市防災安全部交通防犯課の方々に本校体育館に招き、タミー実験会を行いました。タミー実験会の内容は、バスの模型などを使用して、交通安全について学びました。今回の経験を生かし、事故に遭わない行動に心掛けてくれることを願っています。



北部PTA講演会

8月24日（土）に本校体育館で北部PTA講演会を開催しました。

講師として、「ことのは語り」として、全国各地を講演で回っている 木村まさ子さんをお招きしました。当日は、「子育てについて」の講演をしていただき、北部ブロック各校から69名の参加をいただきました。本校の本部役員と研修部の皆様方にお手伝いをいただきました。本当にありがとうございました。

PTA活動として、11月に給食試食会を予定しています。多数の方の参加お待ちしております。

